

東日本大震災復興支援チャリティーコンサート

Remember 2011.3.11 ～ 私たちは忘れない。あの日起こったことを～

第5回

Sing in Messiah

G.F. ヘンデル「メサイア」全曲

2016年

2月7日(日)

第一部 No.1~21 預言・降誕

第二部 No.22~44 受難

第三部 No.45~53 復活

Timetable

10:00- 受付
10:30-12:00 合唱練習
12:00-13:00 休憩
13:00-16:00 Sing in

会場：東京文化会館 小ホール 参加費：5,000円

指揮：八尋 和美

独唱：ソプラノ 三塚 直美 アルト 小川 明子

テノール 大島 博 バリトン 田代 和久

管弦楽：東京バツハ・カンタータ・アンサンブル

Sing in とは…

事前練習を設けず当日のみ、客席全員で合唱部分を歌う演奏会形式です。

プロの指揮者、ソリスト、オーケストラとともに全曲を演奏します。

定期的な練習のある合唱団に所属するのは難しいが歌いたいという方、とにかく機会があればメサイアを歌いたいという方、そんな方々のご参加をお待ちしています。

《“数曲しか歌えない”“聴くだけ”という方のご参加も歓迎致します。》

楽譜：ご持参ください。Novello版を使用いたします。

【版の異なる楽譜をお持ちの方には対照表をご用意致します】

参加お申込み／お問い合わせ：おとのきずな事務局

【E-mail】otonokiduna@gmail.com 【Tel/Fax】03-3685-3248

【ホームページ】<http://otonokiduna.web.fc2.com/index.html>

【郵便振替口座】00160-2-466777 おとのきずな実行委員会

— この演奏会の収益は、全額「東日本大震災ふくしま子ども寄附金」に寄附致します —



主催：おとのきずな実行委員会 || 後援：東京福島県人会

「おとのきずな」は、東日本大震災で被災された方々に「音楽を通じてご自分のすぐ隣に寄り添う人の心があることを感じ、復興に向けた希望の光を見出していたきたい」との想いから、2011年4月13日有志により設立されました。今回のコンサートはその第9回事業です。

指揮 八尋 和美

1931年福岡市に生まれる。1956年東京藝術大学声楽科卒業。声楽を矢田部勁吉氏、指揮法を渡辺暁雄氏に師事。藝大卒業と同時にプロ合唱団「東京混声合唱団」(東混)の創立に参加。以来、同団のコンサート・マスターとして、団のトレーニング、指揮、編曲などに活躍。1969年、同団の指揮者に就任。同団との全国的な演奏活動の他、アマチュア合唱団の指揮、合唱指導者の育成などにも優れた手腕を発揮している。1982年、文化庁在外研修員として、ドイツにて合唱指揮法の研鑽を積む。長らく東京藝術大学講師を務めた後、現在は、くらしき作陽大学客員教授であり、1997年には、長年の功績により東京混声合唱団正指揮者の称号を与えられる。東日本大震災復興支援チャリティコンサート Sing in Messiah を第1回より指揮している。

ソプラノ 三塚 直美

東京藝術大学声楽科卒業。在学中、ロッシーニ生誕200周年国際オペラコンクール最高位。ベザロのアカデミア・ロッシニアーナ修了。平成5年度文化庁芸術インターンシップ研修生。NHK洋楽オーディション等、種々のオーディションに合格し、各種メディアに出演。イタリア各地で演奏会に出演。毎年「第九」「メサイア」のソリストを務める他、バッハ、ハイドン、モーツァルト、メンデルスゾーン、その他の宗教曲で多くのオーケストラや合唱団と共演。また「椿姫」「魔笛」「ヴェロニク」等のオペラ、オペレッタでも重要な役を演じている。現在、各地オーケストラとの共演他、特に青少年のための演奏会やライブ出演にも活動の場を広げている。

アルト 小川 明子

東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所第10期修了。1992年第61回日本音楽コンクール第2位入賞。1993年第4回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位、ならびに山田耕筰賞受賞。1997年11月より文化庁派遣芸術家在外研修員として1年間ウィーンに留学。藝大在学中、第38回および第41回藝大メサイア特別公演のソリストを務めた。コンサートなどで活躍するかたわら、ヴォイストレーナー、合唱指導者としても多くの合唱団と関わっている。CD「日本歌曲選」「啄木とみすゞを歌う」「からたちの花 山田耕筰歌曲集」「荒城の月 国楽を離陸させた偉人たち」「さくら横ちよう 中田喜直4つの歌曲集」「早春賦 日本歌曲選2」をリリース。二期会会員。

テノール 大島 博

中央大学法学部卒業後、東京藝術大学音楽学部声楽科に入学。同大学院博士課程修了。86～88年ミュンヘン音大でE.ヘフリガーに学ぶ。90～91年D.フィッシャー＝ティースカウに師事。各地でドイツ・リート及び日本歌曲によるリサイタルを開くほか、96年からは「ドイツ・リートのたのしみ」と題したレクチャーも継続的に行っている。また宗教曲の分野でも初期バロックから現代まで幅広いレパートリーを持ち、中でもバッハ作品の演奏には定評がある。近年は合唱指揮者、発声指導者としてもその活動の場を広げている。立教大学大学院キリスト教学研究科特任教授。国立音楽大学非常勤講師。アンサンブル<BWV2001>メンバー。

バリトン 田代 和久

東京学芸大学卒業。同大学院修了。東京藝術大学大学院修了。藝大定期バッハ「マタイ受難曲」をはじめ多くの宗教曲にソリストとして出演。東京オペラ・プロデュースを中心にプッチーニ「蝶々夫人」、モーツァルト「偽の女庭師」他多数のオペラに主要な役で出演。ドイツ歌曲・日本歌曲を中心に幅広くコンサート活動を行う。第65回日本音楽コンクール、第35回日伊声楽コンクール入選。第10回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞。第6回J.S.G国際歌曲コンクール・シニア部門第3位。第10回日本声楽コンクール第1位および田中路子賞。日伊音楽協会会員。アンサンブル BWV2001 メンバー。二期会会員。常葉大学教育学部准教授。

東京バッハ・カンタータ・アンサンブル

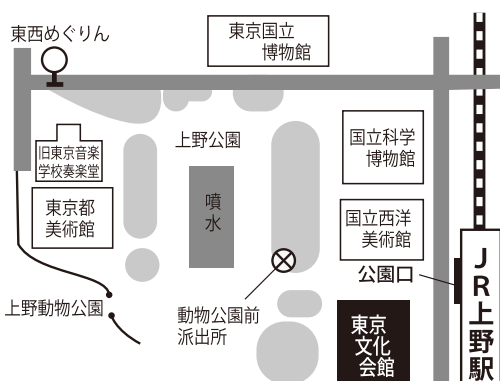
東京バッハ・カンタータ・アンサンブルは、東京藝術大学の学内サークルとして小林道夫氏のもとで活発な活動を続けるバッハ・カンタータ・クラブのOBを中心に、有志が集まって結成された。メンバーは各自それぞれがソリスト、室内楽、オーケストラ等、各方面で活動しているため、多少流動的ではあるが、バッハ、ヘンデルを中心としたバロック音楽の演奏研究団体として、その様式感にのっとった生き生きとした演奏には定評がある。

会場アクセス

東京文化会館 小ホール

JR 山手線 上野駅公園口前

東京都台東区上野公園5-4-5 (Tel. 03-3828-2111)



参加お申し込み (あらい) **FAX.03-3685-3248**
2015年10月1日(木)より受付

お名前	
ご住所 (〒 -)	
お電話番号 (市外局番からご記入ください)	
メールアドレス	
パート (いずれかを丸で囲んでください)	所属合唱団
S・A・T・B・聴くだけ	